

C²⁺d

サントーク リキッド カルシウム

- ・ 芝生用液体カルシウム活性剤
(水溶性キトサン配合)
- ・ 葉面散布にも 灌注にも最適！

細胞を強く！…大切な要素を忘れない

サントーク リキッドカルシウム

〈規格〉
10ℓ×1本
(ポリ容器/段ボール包装)

●特 長

- サントークリキッドカルシウムは、水溶性キトサンに有機酸カルシウム(酢酸カルシウム)を現時点での技術的限界と言われる5%含有させた透明濃縮液です。
- キトサンは、微量元素入り肥料・アルカリ性農薬と混用すると凝集沈殿が起きますが、本剤に使用している水溶性キトサン(平均分子量3000)はこの問題をクリアし、酸性から弱アルカリ性での水溶性を可能にしました。
- サントークリキッドカルシウムは、有機酸カルシウムのため石灰水酸化物による不透水層形成のおそれがありません。

●使用方法

- 葉面散布……………希釈倍率：200～500倍、200 ml～1ℓ/m² 散布
- 灌注処理……………希釈倍率：250～500倍、1ℓ/m² 灌注
- 時期および回数……芝草生育期、1～3回/月

●効 果

- 芝草の生体防御作用を強化し、病害に対する抵抗力を増大させます。
- 根の伸長を促進し、耐乾性を向上させます。
- 節間を短く葉を密にし、固く丈夫な芝を作ります。
- 各種薬剤と混用することで水溶性キトサンの浸透力により、展着効果が期待できます。

●試 験

〔定期灌注試験〕 処理期間：4/23～9/12、処理間隔：2週間

結果

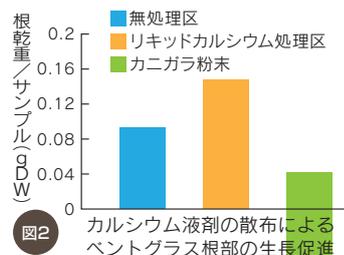
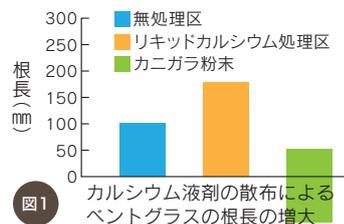
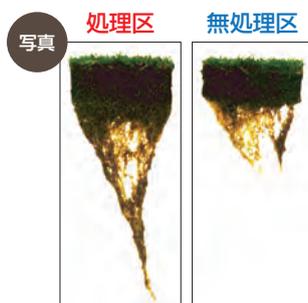
処理開始140日後には根の成長が見られ(写真1)、盛夏における病害(フェアリーリング、ブラウンパッチ)の病徴は、無処理区に比べ処理区では軽微であった。(写真2)



〔定期灌注試験〕 処理期間：4/22～9/20、処理間隔：2週間

結果

処理21日後から全期間を通じ、無処理区に比べ処理区は根の生長が促進された。また通常のカニガラ粉末資材(50g/m²)と比べても効果は大きかった。(写真、図1・2)



使用上の注意

- 本剤は肥料ではありません。肥料は規定通り施肥してください。
- 夏季・高温時には、日中の散布は避けてください。
- 有機銅剤・石灰硫黄合剤・硫黄剤などとの混用は避けてください。
- リン酸及び硫酸塩入り肥料との混用は避けてください。
- 食品類と区別し、子どもの手が届かず直射日光の当たらない場所に保管してください。
- 記載の用途、使用方法以外には使用しないでください。
- 本剤が皮膚や目に付着したり、また吸引したりしない様に、作業中はビニール手袋・ゴーグル・マスクを着用してください。
- 本剤が目に入った場合、直ちに冷水で15分以上洗い流し、医師の診断を受けてください。誤飲や噴霧した本剤を吸いこんだ場合も、直ちに医師の診断を受けてください。皮膚に付着した場合は石鹸と水で良く洗い流し、炎症などがある場合は、医師の診断を受けてください。



東洋グリーン株式会社

〒103-0013 東京都中央区日本橋人形町 2-33-8
TEL.03-3249-7731(代表) FAX.03-3249-7781

東京支店 名古屋支店 大阪支店 九州支店
土浦営業所 千葉営業所 沖縄営業所 柏技術センター

<https://www.toyo-green.com>